

# グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	北海道奈井江町	実施場所	北海道空知郡奈井江町
共同実施者	—	推薦者	—
2. 事業内容			
事業名称	未利用熱(消化ガス・地中熱)の病院・福祉施設への有効活用に係る事業化計画		
検討対象技術等	未利用熱(消化ガス・地中熱)		
26年度補助金交付希望額	9,887,000円(事業化計画の策定)		
事業内容	<p>再生可能エネルギーによる既設ボイラーの代替イメージ</p> <p>第一に、奈井江浄化センターにおいて現在焼却処分されている年間10万m<sup>3</sup>程度の消化ガスの有効活用策として、ガスボイラー等の導入について事業化の可能性を検討。</p> <p>第二に、寒冷地利用に適する地中熱ヒートポンプの導入について事業化の可能性を検討の上、2つの計画の具体化に向けた資金調達方法、実施体制等についても検討。</p>		
3. 設備導入予定等			
設備導入予定	エネルギー需要量大きい公共施設(町立病院・福祉施設等)を対象に、A重油の削減につながる余剰消化ガスを活用したガスボイラー等や地中熱ヒートポンプシステムの事業化についての検討を目的とし、再生可能エネルギーによる供給システムの位置付けを明確にする。また、将来の事業化に向けて、区域施策編の実行計画を策定する際の基礎資料とする。		
副次的効果	非常時における医療・福祉施設のBCP(業務継続計画)機能の向上。 再生可能エネルギー供給システムによる「健康と福祉のまち」奈井江町のブランド力向上。		